

令和7年度生涯学習関連事業評価の自己評価について

令和8年8月25日
生涯学習審議会資料③

【施策5】家庭・学校・地域の連携・協働促進

家庭・学校・地域が連携・協働して、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を涵養するとともに地域社会全体の教育力の向上をめざします。

【推進施策と主な取組】

(1)コミュニティ・スクールの推進

- ①学校運営協議会と地域学校協働本部を設置し、両者を一体的に行うコミュニティ・スクールを推進することで、家庭・学校・地域がそれぞれの強みをいかしてつながり、子ども達をはぐくんでいきます。
- ②地域学校協働活動を推進していく中で、放課後子ども教室、子どもの見守り活動、子どもの体験活動など、積極的に子どもを地域ではぐくむための取組を進めます。
- ③地域学校協働本部の設置・運営を支援するとともに、地域学校協働活動推進員の養成・資質向上に向けた研修会等を実施します。

【R7事業評価】

- A＝事業目標を十分に達成した
- B＝事業目標を概ね達成した
- C＝事業目標の達成に向けて内容の見直しが必要
- D＝事業目標の達成に向けて事業自体の見直しが必要

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
1	①③	教育支援課	学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進	保護者及び幅広い地域住民などが学校運営へ参画する「学校運営協議会」と、社会全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を一体的に推進するコミュニティ・スクールを目指して、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」の実現に努める。 また、CSコーディネーター連絡会や宇治市コミュニティ・スクール交流会等を通じ、意見交換や情報共有を行い、地域学校協働活動推進員のスキルアップに努める。	17,593,000円	各小中学校で家庭、学校、地域が連携・協働するコミュニティ・スクールを推進する。	各小中学校において、学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に進めるコミュニティ・スクールの推進に努め、各種取組の展開に寄与することができた。 地域学校協働本部委託料の申請数:32校 CSコーディネーター連絡会の実施:3回 コミュニティ・スクール交流会の実施(上記のうち1回と同時開催)(生涯学習課と共催):68人	B	全小中学校においてコミュニティ・スクールの推進を図ることができた。 また、連絡会や交流会は参加者に好評であり、引き続き実施していく予定である。	宇治市立全小中学校において、コミュニティ・スクールを一体的に推進できており、今後も各校における取組について連携・協力・支援の継続が必要である。 引き続き委託料の活用に向けて周知を図るとともに、参加者同士の交流の輪を広げ、スキルアップに繋がる取組を進めていきたい。
2	②	教育支援課	放課後子ども教室支援事業	平日の放課後及び土曜日の午前中に、地域の参画を得て、子どもに安全・安心な居場所を提供する。	2,820,000円	4,500人(参加延べ人数)	3,871人(参加延べ人数)	B	地域住民等で構成される推進組織の運営により、放課後等の学校において児童の遊びと学びの場を提供することができた。1校は年度途中で育成学級が開設したこともあり、事業を終了した。	地域学校協働活動を推進していく中で、引き続き国の動向等を踏まえ、地域の推進組織と連携・協力しながら、人材確保を含め、子どもの健全育成に向けた環境づくりを推進する。

【推進施策と主な取組】

(4) 青少年の健全育成

- ①青少年健全育成協議会、少年補導委員会、連合育友会など各種関係団体が相互に連携しながら、青少年健全育成のための取組を推進します。
- ②人権が尊重される豊かな社会の実現に向けて、子どもたちの「生きる力」をはぐくむため、よりいっそう、事業活動の充実を図るとともに、保護者や子育て世代との交流の促進や学力向上につながる事業の推進に努めます。
- ③青少年センターの活動について、市内全域からより多くの子どもの参加を促すため、事業内容を充実させます。
- ④生涯学習活動のため施設を利用している団体と協働し、青少年向け事業のいっそうの充実と世代間の交流促進の取組を推進します。

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
3	①	教育支援課	社会教育団体への支援	青少年健全育成に関わる団体や連合育友会へ補助金を交付することによる支援を行う。 青少年の健全育成及び社会環境づくりの推進を図るため、社会参加等の青少年育成事業を実施するとともに、青少年育成団体の活動を助成し、青少年育成に係る啓発活動を行う。	2,698,000円 (青少年健全育成協議会:補助金1,500千円+事業698千円、連合育友会:補助金500千円)	青少年の健全育成のため、社会状況に応じて事業を実施する。また、地域青少協の事業実施を支援する。	計画していた事業を概ね実施できた。	B	地域青少協の中には、事業を実施できなかったところがある。	引き続き青少年の健全育成のため、社会状況に応じた事業の実施を検討する。地域青少協の支援のため、情報共有に努める。
4	②	教育支援課	中学生の主張大会開催	中学生、保護者、市民等の参加の下に、市内11中学校の代表生徒が「主張」を発表し、互いに考え学び合う機会とするとともに、市民全般に中学生に対する理解と認識を深め、青少年の健全育成の一層の推進を図る。	694,000円	185人(参加者)	約150人(参加者)	B	中学生の来場者を増やすため開催を30分後ろ倒しにした結果、中学生の参加が前年より多く見られた。	社会状況に応じて、事業実施を検討し、より多くの市民に聞いてもらえるよう工夫を図る。
5	④	生涯学習課	青少年によるクリーン宇治運動	青少年団体への呼びかけにより、塔の島から天ヶ瀬橋までの宇治川兩岸及び大吉山周辺を中心に清掃活動を行い、青少年の社会参加と健全な育成を目指す(実行委員会と共催、中央会場)。	26,000円	参加者数はコロナ禍以前の水準まで戻ったが、より多くの参加者を得られるよう、引き続き取り組みを進めていく。また、地域会場との連携のため、物品の貸出PRや全会場の状況把握を行う。	青少年団体への呼び掛けにより、塔の島から天ヶ瀬橋を中心に、クリーン宇治運動を実施。185人が参加。また宇治市少年少女合唱団によるFM宇治での広報、スポーツ少年団「三室戸サッカー」による開会式、子ども会連絡協議会による啓発ティッシュの配布を実施。	B	中央会場の参加者数はコロナ禍以前の水準まで回復したものの、今年度は熊の出没影響もあつてか、参加者数が昨年よりも減少した。また、地域会場との連携回数は横ばいとなっている。	今後、より多くの参加者を得られるよう、引き続き取り組みを進めていく。また、地域会場との連携のため、物品の貸出を引き続き行う。
6	④	生涯学習課	宇治市小学生百人一首大会	紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト取組の一環として、宇治市在住の小学生を対象とした百人一首大会を開催して古典に親しむ機会を創出するとともに、他校児童との交流や学びの場とする。	130,000円	市内在住の小学生より参加者を募集(定員60人)し、京都小倉かるた会協力のもと対抗戦を行う。	11月3日(月・祝)宇治市小学生百人一首大会を実施。参加者52人(低学年33人、高学年19人)	B	ほぼ目標人数を達成し、古典に親しむ機会の促進に寄与できた。	今後、より多くの参加者を得られるよう、事業内容を精査し、引き続き取り組みを進めていく。また、本事業は京都小倉かるた協会の協力がなくては事業の実施が困難のため、引き続き協力を依頼する。

資料
1

資料
2

資料
3

【施策6】市民が学び合う生涯学習社会の進展

人生100年時代の到来に向け、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりが生涯にわたっていきいきと学び合い、地域の発展に力を発揮する生涯学習環境の実現を目指します。

【推進施策と主な取組】

(1)生涯学習情報の的確な提供

- ①市民が学んだ成果を地域や社会に還元する「市民が学び合う生涯学習社会」の進展を目指します。
- ②市内の生涯学習活動情報について、生涯学習及び地域活動に取り組む市民から情報を収集し、これを広く提供する機会の拡充を図ります。
- ③ICTの進展やポストコロナ時代の新しい日常に対応するよう、ICT機器の使用が得意・不得意な人との間に生じる情報格差の解消に努めます。
- ④障害のある人、外国人、LGBTQ 等の様々な社会的少数者に関する取組を進め、多様性を認め合う共生社会の実現を目指します。
- ⑤生涯にわたる学びを支援するための図書館資料や情報を収集し提供します。

【R7事業評価】
A＝事業目標を十分に達成した
B＝事業目標を概ね達成した
C＝事業目標の達成に向けて内容の見直しが必要
D＝事業目標の達成に向けて事業自体の見直しが必要

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
7	②	学校教育課	地域社会の人材活用システム	宇治市立幼小中学校において、地域社会人材の専門性を活用し、園児・児童・生徒へ学習支援や指導を受けるためのシステム。学校(園)が人材を発掘・活用⇒市教委へ登録⇒学校(園)へ人材データの提供。	総合的な学習の時間 報償費(当初予算) 小学校 1,800,000円 中学校 2,141,000円 合 計 3,941,000円	探究的な学習の過程において、課題解決に必要な知識及び技能、主体的かつ協働的な取組方、積極的な社会参画の態度の習得に向けて、総合的な学習を推進する。	登録社会人講師 依頼人数 149人	B	社会人講師等の外部人材の活用により、従来の授業とは異なる総合的な学習を実施し、自主的・実践的な態度を育成する教育振興を図ることができた。	今後も、総合的な学習での探究的な学習の過程において、課題解決に必要な知識及び技能、主体的かつ協働的な取組方、積極的な社会参画の態度の習得に向けて、社会人講師等の外部人材の活用を促進し、総合的な学習を推進する。
8	②	生涯学習課	生涯学習人材バンク	市内を中心に活動する個人講師や団体の人材情報を集めてHPに掲載したり、冊子版を市内公共施設に設置し情報を提供している。登録講師の意識向上とスキルアップを目的とした交流会・イベント等を実施する。	0円	宇治市HP上に登録講師の紹介動画や写真の掲載をするなど、新たな広報手段を検討し、より多くの人に制度を知ってもらう。また、令和6年度に引き続き「宇治市コミュニティ・スクール交流会」を開催し、学校関係者や地域学校協働活動推進員とのネットワークを深め、活動につなげていく。	登録者数は70件、利用回数は29回。「宇治市コミュニティ・スクール交流会」を教育支援課、生涯学習センターとの共催で開催。人材バンクからは5団体と8個人の合計16人が参加した。また、制度のPRとして、介護サービス事業者、育成学級指導員、学区福祉委員等に広報した。	B	コミュニティ・スクール交流会では人材バンクからの参加者が増加し、地域や学校での活動に協働して取り組むためのヒントを得たり、関係者が知り合い、交流することができたが、実際に活動につながった例がなかった。広報にも引き続き力を入れたものの、利用件数は伸び悩んだ。	引き続き宇治市HP上に登録講師の紹介動画や写真の掲載をするなど、新たな広報手段を検討し、より多くの人に制度を知ってもらう。また、「宇治市コミュニティ・スクール交流会」を開催、学校関係者や地域学校協働活動推進員とのネットワークを深め、活動につなげていく。
9	④	生涯学習センター	バリアフリー上映会	バリアフリーのまちづくりを目指し、上映実行委員会が企画運営し、視覚・聴覚障害者等と共に映画を楽しめるよう字幕・副音声付きの映画を上映する。上映会の趣旨に賛同し、生涯学習センターが共催。	0円	聴覚・視覚障害者のために字幕・副音声付きの映画を生涯学習センターで実施。障害のある人も健常者もともに楽しめる上映会を目指す。	字幕・副音声付きの「あん」を2月に上映。参加費無料で、124人が鑑賞した。	B	前年度の180人から参加者が減少した。	上映作品の選択について、ニーズを把握し、参加者の増加を目指す。

資料
4

【推進施策と主な取組】

(2)生涯学習講座の充実

- ①人生100年時代が到来し、社会情勢の変化が著しい現代にあって、市民一人ひとりが学びを通して豊かな人生を送ることができるよう、多様なニーズに応じた学びを推進します。「市民が学び合う生涯学習社会」の進展に向けた講座を企画運営し、市民が学んだ成果を社会に還元する機会の充実を図ります。
- ②学習拠点施設の特長をいかした独自の活動の充実を図ります。
- ③ICTを活用して、いつでもどこでも学習できる環境づくりを推進します。
- ④地域の特色をいかした学習講座の充実を図ります。
- ⑤子どもや若者が地域の課題解決に主体的に関わることができるような機会の充実を図ります。
- ⑥人権教育及び人権啓発の視点を取り入れた学習講座の充実を図ります。

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
10	①	危機管理室	自主防災リーダー養成講習	自治会等地域防災において中心的に活動できる人材として養成した自主防災リーダーについて、リーダー相互の連携強化の推進等を目的として、フォローアップ研修を実施するとともに、新たなリーダーの育成に向けて研修を実施する。	253,000円	自主防災リーダーが平常時や災害発生時の活動を行いやすい取組等を検討し実現できるよう、先を見据えたフォローアップ研修を実施する。	宇治市防災訓練及び宇治市防災シンポジウムの開催を通じて、自主防災リーダーに対するフォローアップ研修を行うとともに、防災行事への参加を通じた地域との関係づくりを行った。	B	防災訓練では災害時タイムラインの作成講習を行い、防災シンポジウムでは中学生と一緒に避難所開設運営訓練を行うなど、知識の習得と地域での活動の両面からフォローアップを行った。一方で、行事に出席するリーダーの固定化が見られたため。	自主防災リーダーをはじめとした、地域での防災活動の中心となる人材の育成と活用をより効果的に行うため、引き続き研修等を実施するとともに、制度全体の見なおしを行う。
11	①	環境企画課	ゼロカーボンセミナー開催事業	ゼロカーボン社会を実現するため、脱炭素について考え、自ら行動する人材の育成を図るとともに、あらゆる世代の市民、事業者、団体等が学ぶ機会を提供する。	475,000円	地球温暖化に関する基礎知識、気候変動の現状や将来予測、脱炭素の取組について学ぶ機会を提供することにより、多くの市民・事業者等が脱炭素について関心を持ち、理解を深める動機付けとすることを目標とする。	地域協議会対象研修「EVのポイントと効果的な啓発方法」、市民対象の「断熱講座」、小学生と保護者を対象とした「再エネ工作教室」他、あらゆる主体を対象にセミナーを開催した。開催数：4回、参加者数：約400人	B	地域協議会や市民向けの講座については多くの参加があり、ゼロカーボンの啓発に繋がったが、事業者向けの出前講座には申し込みが無かったため。	事業者向けセミナーの申し込みに繋がるよう、ニーズ把握に努めるとともに実施方法や周知方法の充実を図る。また、引き続き子どもから大人まで幅広い世代に向けてセミナーを実施し、ゼロカーボンの啓発を行う。
12	①	長寿生きがい課	高齢者アカデミー	高齢者の社会参加、生きがいづくりに寄与するとともに、地域社会に貢献する人材を養成するため、京都市文科大学・京都市教短期大学にて、65歳以上の市民を対象に、「高齢者アカデミー」を開講する。	3,945,000円	高齢者の社会参加、生きがいづくりに寄与するとともに、地域社会に貢献する人材を養成する。	京都市文科大学・京都市教短期大学と連携し、受講生が本事業をとおして自ら地域課題を考え、学生同士で発表することができ、高齢者の交流機会の創出と生きがいづくりを促進することができた。	B	高齢者の交流機会の創出と生きがいづくりの促進を図り、事業目標を達成することができたため。	今後も京都市文科大学・京都市教短期大学と連携し、継続して実施する。
13	①	長寿生きがい課	ボランティア研修会	講演や実技を通じ、高齢者への配慮や介護予防についての幅広い知識の普及啓発を行う。	313,500円	講演や実技を通じ、高齢者への配慮や介護予防についての知識等を普及啓発し、介護予防に関するボランティア等の人材を育成することを目的としている。	年5回実施、参加者延べ数119人	B	ボランティア活動を継続できるように介護予防をテーマに研修会を実施し、地域で高齢者を支えあう役割の重要性を伝えることができた。	地域で継続したボランティア活動ができるように、効果的な実施内容の検討に努める。
14	①	生涯学習課(各公民館)	公民館高齢者教室(中央、木幡、小倉、広野)	65歳以上の高齢者を対象に、高齢者が豊かな知識や教養を身に付け、健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、交流の輪を広げる場として実施する。	526,000円	参加者の興味を引き付け、参加者数の増加を目指す。	6分野のうちの半分を刷新して新分野を取り入れた。高齢者教室参加者が前年並みの利用者だった。(令和6年度 1,891人⇒令和7年度 1,861人)	B	高齢者教室参加者が前年並みの利用者だった。	各公民館ごとに、受講生同士の交流の輪を広げる工夫を行う。
15	①	生涯学習センター	宇治鳳凰大学	65歳以上の高齢者の学習への関心の高まりに呼応し、高齢期に適した教養や健康増進のための学習を取り入れて、健やかに生きがいのある生活を送ってもらうために実施する。	775,000円	中央公民館事業から生涯学習センター事業への移管3年目にあたり、さらに円滑な運営に努める。	各講座、入学者、鳳凰大学祭、卒業式、コース交流会、クラブ活動など、スムーズに生涯学習センター事業として展開し、活発で意欲的な活動が多く見られた。鳳凰大学祭では一般市民への周知、参加を促した。	B	令和7年度の事業目標を達成できたため。	令和8年度センター改修工事を踏まえた円滑な事業運営を図る。

資料
5

資料
6

資料
7

資料
8

資料
9

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
16	②	生涯学習課	学校施設地域開放	西宇治中学校の地域開放型教室の特質を生かし、特別教室の積極的な開放を行うことで、地域住民が学び、様々な活動を行う場を提供する。また、各種教育情報を提供し、地域住民に学習機会の場を設け、地域の活性化を図る。	2,275,000円	引き続き「西宇治オープンフェスタ」(活動発表イベント)を実施し、活動団体と中学生の連携を深める。また、音楽教室以外の利用率が低いため、より多くの利用に向けた広報・周知について運営委員会と検討する。	特別教室の開放を行い、地域住民の学びや活動に寄与した。また、6年度は大雨警報発令により中止となった「西宇治オープンフェスタ」を開催し、西宇治中学校吹奏楽部の他、6つの利用団体が日頃の活動を発表した。 令和7年度登録団体数:20団体 特別教室利用:344件 図書室利用:138回738人	B	「西宇治オープンフェスタ」では、吹奏楽部と6団体の発表により、利用団体と在校生、地域住民が交流する場を提供することができたため。また、特別教室や図書館の利用件数が昨年度より増加したため。	教室の利用件数は増加しているものの、より多くの利用に向けた広報・周知について運営委員会との検討を続ける必要がある。
17	④	生涯学習課 (木幡公民館)	楽しい小学生科学実験教室	子どもたちに科学の不思議を体験し、物事を受動的でなく自ら試して確かめようと意欲を高める機会とする。	21,000円	数値目標:参加者数30人	令和5年度から実施。毎年学年を問わず興味関心をもてる実験内容を工夫しいただき、低学年から高学年まで楽しい時間を過ごすことができた。 数値実績:参加者数28人	B	一人一人が予測し実験で確かめるというプロセスを体験でき、参加者には大変好評であった。次年度も継続したい。	引き続き実験の楽しさを感じてもらえるような講座を企画する。
18	⑤	環境企画課	親子で学ぶゼロカーボンツアー事業	市内在住の小学5・6年生とその保護者を対象としたゼロカーボン関連施設の見学ツアー。見学後に、外部講師から地球温暖化の原因や脱炭素の取組などについて学び、ゼロカーボンを達成するための取組やゼロカーボンを達成した社会について親子で考える振り返りの時間を設ける。	1,181,000円	小学生とその保護者に、地球温暖化やゼロカーボンについて関心を持ち、親子で話し合うきっかけを提供することにより、家庭や学校で環境にやさしい行動ができるよう意識の向上を図る。	大阪・関西万博を目的地として、脱炭素をテーマにしたバビリオンである「日本館」などを訪れ、親子で学び、子どもたちにカーボンニュートラルの理解を深める場を提供した。参加者数は30組60人となった。	A	脱炭素をテーマとする「日本館」を見学し、万博会場で出たごみが分解・再資源化される過程などを実際に見て、学ぶことで、参加者へカーボンニュートラルの理解を深める場を提供できた。また、定員を超える申し込みがあった。	小学5・6年生が関心の持てるようなテーマや行ってみたい施設などニーズの把握に努め、参加者が今後の日常行動に繋げられるような学習機会を提供する。

資料
10

資料
11

【推進施策と主な取組】

(3) 市民・地域活動への支援

- ①学習や活動をコーディネートする人材の育成や活用に努めます。
- ②豊かな地域づくりへの展開を支援する専門人材である社会教育士の資格取得を支援します。
- ③大学等と協働して、個人の成長と社会の発展につながるリカレント教育(注12)を推進します。
- ④「うじ市民活動サポート事業」や「市民まなびの集い(宇治まなびんぐ)」など、市民が企画・運営する事業を支援します。
- ⑤講座履修後に自主的な学習活動やイベントでの学習成果の発表を行うなど、「市民が学び合う生涯学習社会」を推進する仕組みの充実を図ります。
- ⑥市民が学習成果を社会に還元する取組を行えるよう、機会の提供やコーディネートに努めます。
- ⑦障害のある人の社会参加を目指した学習活動を推進します。
- ⑧地域における豊かな学びを推進するため、多様な主体が協働し、共に学び合えるよう努めます。
- ⑨いきいきと豊かな生活を送ることができるよう、ライフステージにおけるニーズに応じて子どもから大人まで生涯にわたる学びを支援します。

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
19	①	学校教育課	図書館ボランティア養成事業 (中央図書館と共催)	地域の教育力の活用を図り、学校図書館の活性化を図るため、市民・保護者を対象にした蔵書整理から読み聞かせを担う図書館ボランティアの養成講座。学校を通じ受講希望者を募集⇒講座の開催⇒受講者名簿を学校へ送付。	49,000円	学校図書館の活性化を図るため、市民・保護者を対象に、必要な知識・技術を習得する図書館ボランティアの養成講座を開催し、学校図書館教育の充実を図る。	学校図書館ボランティア養成講座を開催(令和7年5月23日) 学校図書館ボランティア研修会を開催(令和8年2月13日) ボランティア登録者数 347人	A	学校図書館の新たな活性化を図るため、市民・保護者を対象にした蔵書管理から読み聞かせまでを担うボランティアの養成を図ることを目標に、内容を工夫した学校図書館ボランティア養成講座や学校図書館ボランティア研修会を開催することができた。ボランティア登録者数も増加した。	コロナ後、登録者数が回復してきており、今後、さらに内容を充実させ、希望する保護者・市民が必要な知識・技術を習得する講座を開催する。
20	④	男女共同参画課	市民企画事業奨励事業・地域推進支援事業	男女共同参画の実現に取り組む市民・団体・事業所の実践的活動を支援するため、奨励金を交付する。	290,000円	令和6年度は目標事業数に達しなかったため、周知・啓発も含め、積極的な事業実施に努める。 目標事業数:5件	市民や団体の取組活動に対して、積極的な支援を行うよう努めた。3事業の実施で目標事業数は達成しなかったものの、120人近くの多くの方が参加された。	B	目標事業数は達成しなかったものの、市民や団体の取組活動への支援をしたことにより多くの方の参加があったため。	事業者等への周知・啓発も含め、積極的な事業実施に努める。目標事業数:5件
21	④	男女共同参画課	市民企画サポート事業	男女共同参画の実現に取り組む市民等の実践的活動を支援するため、センターの会議室等の無料貸し出しや広報活動への協力、センタースタッフによる助言などの支援を行う。	26,000円	引き続き市民への周知・啓発を効果的に行い、積極的な事業実施に努める。 目標事業数:4件	企画者が行う男女共同参画社会の実現に向けた事業を共催で実施し、企画・運営への助言等を行い支援に努めた。5事業の実施となり目標事業数を達成した。	B	企画者が実施する事業に対し、企画・運営への助言などにより支援をすることで、目標事業数の4件を達成することが出来たため。	市民への周知・啓発を効果的に行い、積極的な事業実施に努める。目標事業数:4件
22	④	生涯学習課	社会教育関係団体への活動支援	子ども会連絡協議会、女性の会連絡協議会の社会教育活動を支援するために補助金を交付するとともに、各団体の事業実施に向けた支援・助言等を行う。	720,000円 子連協 350,000円 女性連 370,000円	補助金交付や支援・助言等により、各団体の事業実施をフォローし、子どもや女性を中心としたつながりや活動の継続を図る。	子連協:親子で楽しむグラウンドゴルフ大会(96人参加)・新春子ども大会(親子・個人部門でかゐるた、個人部門で将棋を実施 22人が参加) 女性連:女性いきいき学校(4回開催 計131人が参加)・幹部研修会(38人が参加)	B	市から関係団体へ補助金を交付することや、必要に応じて事業を支援等することにより、団体への活動を支援できた。	社会変容により人と人との繋がりが多様化する中、両団体ともに活動のあり方を模索しながら活動を継続されている。団体構成員の高齢化や新しいメンバーの確保などの課題があるが、活動の継続に向けて支援していく。
23	④	生涯学習センター	市民まなびの集い(宇治まなびんぐ)	生涯学習に取り組む個人・団体の交流と日頃の成果を発表する機会として開催する。市民の実行委員会が企画運営する。学習のきっかけ作りやネットワークを築く場である。	258,000円	学習のきっかけ作りの場となるよう実行委員が当日を盛り上げ、出展者にはネットワークを築いてもらう。	出展者数は昨年と同規模であったが、参加者数が少し伸び悩んだ。 出展者数:38団体(前年度37団体) 参加者数:743人(前年度752人)	B	実行委員会での企画立案が進まず、新しい企画は実施できなかったが、実行委員と協力して事業を実施することができた。	参加者数を伸ばすため、広報を改善していきたい。
24	④	生涯学習センター	うじ市民活動サポート事業	市民を対象に行う市民企画事業を募集し、教育委員会内に設ける選考委員会が採択した事業について、当センターと共催で事業を行う。	28,000円	講座やイベントを実施する際のノウハウを採択団体に伝え、今後も市内で活躍できるようにサポートする。	採択した6団体(テーマは情報紙の作成体験、歯の健康講座、木片アート、平安あそび、テーブルスタイル茶道、椅子ヨガ) に対して、企画された講座の実施を、会場提供、広報の協力等を通してサポートした。	B	参加者が少ない事業もあったが、LINEの広報など事業者と協力することができた。	昨年度より多い9団体(テーマはテーブル茶道、ダンボールジオラマ、イスヨガ、平安あそび、歯の健康講座、子育て中の親の応援講座、ローズウィンドウ、ふろしきヨガ、オープン粘土でアクセサリー作り)に対して、企画された講座の実施を、会場提供、広報の協力等を通してサポートする。
25	⑤	都市計画課	うじまちパネル展	地区まちづくり協議会活動のパネルや、地域の写真、宇治市まちづくり景観条例の内容について展示、紹介するとともに、来場者と地区まちづくり協議会やまちづくりマイスター等が自由にまちづくりについて意見交換できる場を設ける。	1,064,000円 まちづくり活動支援事業費全体	主に地区まちづくり協議会の活動を紹介するパネル展会場で、まちについて気軽に話し合える場を設け、まちの魅力を再発見し、地域(うじ)に対する興味や愛着を深めてもらう。	10月21日～10月24日の4日間、市役所1階市民交流ロビーにて開催	B	パネルや写真で来場者にまちづくりについて紹介するとともに、地区まちづくり協議会、まちづくりマイスター、市職員が来場者と協議会活動、交通、防災のことなど、まちづくりについて意見交換を行うことができた。	令和8年度も引き続き、来場者にまちの魅力を再発見し、地域(うじ)に対する興味や愛着を深めてもらうことを目的に開催する。
26	⑤	生涯学習センター	宇治鳳凰大学祭	鳳凰大学の受講生が、仲間との交流を深める場として開催するもので、クラブ活動の成果と個人の趣味を作品展示、舞台発表という形で披露する。	83,600円	宇治鳳凰大学の受講生の日ごろの活動の成果を発表する場とするとともに、一般市民の方への広報の場とする。	展示及び舞台発表とともに、受講生の生き生きとした姿がみられた。	B	一般の方の参観もあり、事業の目標を達成できたため。	センター改修工事のため令和8年度は実施しない。

資料
12

資料
12

資料
13

資料
14

資料
15

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標	
27	⑥	文化スポーツ課	宇治市高校生文化芸術祭典 FUN×FAN×FES	市内に在住・在学する高校生などが一堂に会し、文化センターで舞台発表や作品展示を開催。参加高校生による実行委員会を組織し、企画・運営を行う。	2,800,000円	宇治市内の高校生の自主的で創造的な文化芸術活動の成果発表を通じて、若年層の文化活動者の学校を越えた交流の機会を提供する。	令和7年12月14日(日)に、文化センターにてステージパフォーマンスや作品展示などを行った。参加人数含む来場者数は計2,570人となり、昨年度より増加した。高校生で組織する実行委員会を開催し、企画立案及び当日の運営などを行った。	B	宇治市内の高校生の自主的で創造的な文化芸術活動の成果発表を通じて、若年層の文化活動者の学校を越えた交流の機会を提供できた。	事業実施にあたり、より効果的な手法を検討し、参加者と入場者の増加を図る必要がある。	資料 16
28	⑥	男女共同参画課	市民活動支援ここからチャレンジ相談事業	色々な分野でチャレンジしている、またはチャレンジしようとしている女性を支援するため、NPO等の設立や企業等の相談窓口を委託して設置している。	633,600円	引き続き、市民への周知・啓発に努める。目標相談件数：96件	女性の起業や経営企画に向けた相談など、女性の活躍推進に向けた事業を実施する事が出来た。相談件数は85件と、目標件数は達成しなかったものの、「ここからチャレンジ・マルシェ」を年4回開催し、延べ199ブース出店があり賑わいを見せた。また、これまでの相談者のうち41人が令和7年度中に起業やセンター事業等に関わる活動を行った。	B	目標相談件数は達成しなかったものの、女性の起業や経営企画に向けた相談など、女性の活躍推進に向けた事業を実施する事が出来たため。	市民への周知・啓発に努める。 目標相談件数：96件	資料 17
29	⑥	長寿生きがい課	認知症キャラバンメイトフォローアップ研修	円滑なサポーター養成講座の展開に向けて媒体の工夫についての意見交換等をし、メイトの資質向上、メイト同士の交流をはかる。	59,000円 (他の事業分も含む)	多くのメイトが参加し、資質向上につながるような研修方法や内容の充実を図る。	キャラバン・メイトフォローアップ研修 受講者数36人	B	他のメイトの活動の実践報告や宇治市の認知症事業の新たな取組等を共有し意見交換することでメイトの資質向上を図ることができた。	多くのメイトが参加し、資質向上につながるような研修方法や内容の充実を図る。	
30	⑥	健康づくり推進課	食生活改善推進員地区組織活動支援	食生活改善推進員養成講座の修了生で結成された宇治市食生活改善推進員協議会「若葉の会」の活動の支援や定期的な会員対象の研修を実施する。また、「若葉の会」が実施主体となって実施する地域での健康料理教室を開催する。	428,000円	会員の状況と活動内容について会と相談しながら支援を継続する。 数値目標：活動回数70回	活動回数：92回	A	自主活動及び行政協力依頼事業ともに目標回数を十分達成することができたため。	令和7年度養成講座を行った結果、新たに14名の会員が加入することとなった。そのような会員の状況と活動内容について会と相談しながら支援を継続する。 数値目標：活動回数80回	資料 18
31	⑥	生涯学習課 (中央公民館)	子どもの遊び場	土曜日の午前中を、子どもの遊び場として公民館の一室を子どもに開放し、さまざまな遊びや学習の体験や地域の人たちとの交流ができる場として、子どもたちがゆとりを持って過ごせる場所の提供を行っている。	24,500円	折り紙、クラフト、映画鑑賞、木工工作などのテーマで年間12回実施する。 数値目標：参加者267人	折り紙、クラフト、映画鑑賞、木工工作などのテーマで年間12回実施。広報紙には活動内容が分かりやすいよう必ずイラストを入れ、目を引くよう工夫した。また当日に中央図書館等に来館する子どもたちに声をかけた。 数値実績：参加者182人	B	目標には届かなかったものの、令和6年度実績の参加者116人から増加したため。	コロナ時代から部屋の規模に合わせた人数制限をする形式になったが、子どもたちが自由に参加していたコロナ前に比べれば、子どもたちの参加人数が減った。参加人数が定員に満たないものがあつたので、広報の仕方を工夫する。	資料 19
32	⑥	生涯学習課 (宇治公民館)	トマトケチャップづくり講習会	市民団体が企画運営して、生活習慣病予防のため、健康的な食生活を考え、有用な健康食づくりを普及する。	5,000円	トマトケチャップづくり講習会を1回実施する。 数値目標：参加者16人	トマトケチャップづくり講習会を1回実施することができた。 数値実績：参加者16人	B	定員を超える申込者があり、参加者にとっては美味しく新鮮なトマトケチャップの作り方を学べ、満足度の高い事業となっているため。	選考方法を抽選にし、リピーター以外の参加者を増やすなど実施方法を工夫する。	
33	⑥	生涯学習課 (宇治公民館)	味噌づくり講習会	市民団体が企画運営して、生活習慣病予防のため、健康的な食生活を考え、有用な健康食づくりを普及する。	10,000円	味噌づくり講習会を2回実施する。 数値目標：参加者32人	味噌づくり講習会を2回実施できた。新規の参加者が多数になった。 数値実績：参加者32人	B	リピーター以外の人にも参加してもらえるよう、選考方法を先着ではなく抽選にしたり、定員を増やしたり、実施方法を工夫して実施し、ほぼ目標どおりの人数の参加者に味噌づくりに取り組んでもらえたため。	令和7年度の実施手法にならって実施し、スムーズな運営に努める。	資料 20
34	⑥	生涯学習課 (広野公民館)	子ども教室(科学の教室)	子どもたちに色々な生活体験、自然体験、文化・スポーツ活動などを行い、心豊かな人間性を育む事業を実施する。	26,000円	科学の教室を年間4回実施する。 数値目標：参加者80人	科学の教室を年間4回実施した。 数値実績：参加者19人	B	参加者は不思議な出来事にわくわくし、実験等が成功したときは大きな達成感を得て満足しておられる。保護者も興味をもって参加していてリピーターも多いが、より多くの参加者にしてもらえよう工夫が必要。	マンネリ化しないよう、引き続き子どもに創作する楽しさを感じてもらえるような講座を企画する。	資料 21
35	⑥	生涯学習センター	あつまれうじキッズ！にこにこシアター	中央公民館で行っていた人形劇フェスティバルを生涯学習センター事業に移管。人形劇にとどまらず、様々な出し物を公募し乳幼児から小学校低学年までの子どもをメインターゲットにしたイベントを開催する。	107,800円	出演者が日頃の活動を発表できる機会を設けるとともに、子どもと保護者が一緒に楽しみ、会場全体が世代を超えて交流できるイベントを企画する。	出演者が4団体と前年より少なかったが、子ども対象の事業のため午前中に終えることができたので、参加しやすいものとなってよかった。多くの家族に楽しい時間を提供できてよかった。	B	出演者が4団体と前年より少なかったが、子ども対象の事業のため午前中に終えることができたので、参加しやすいものとなってよかった。多くの家族に楽しい時間を提供できてよかった。	出演者会議を何度か開催する中で、出演者同士の交流を深め、イベントを協力して盛り上げていく。	資料 22
36	⑥	生涯学習センター	ロビー展示・ミニ講習会	生涯学習センターのロビーを市民の展示ブースとして活用してもらう。展示希望者は展示の他、毎月1組限定で講習会の実施もできる。	0円	出展者の発表の機会を創出するとともに、来館者が活動を知るきっかけの場を作る。また、昨年度見直した出展方法を出展者に徹底してもらい、快適なロビーづくりを目指す。	ロビー展示には46団体の出展があり、250日展示を行った。ミニ講習会も8回実施した。	B	出展者数と開催日数では昨年度を上回った。	ミニ講習会では、参加者が定数に達しないものがあつた。LINEの積極的な活用を検討したい。	資料 23
37	⑦	文化スポーツ課	障害者スポーツ大会	市内の障害者が一堂に会し、障害者のみでなくボランティアを含めボッチャやドッジビー投げなど各種競技種目を通して体力の増進を図るとともに関係者間の交流を図り、社会福祉を推進することを目的に開催する。	338,000円	昨年に引き続き、市内すべての障害者が参加できる大会として「夢とふれあいの地域社会」をスローガンに本大会を開催する。	宇治市の障害者が一堂に会し、ボランティアなどと共に、各競技種目を実施した。 ※ 参加者・ボランティア等 323人	B	多くの選手、ボランティア・スタッフが集まり盛大に実施できたため。	年々暑さが増しており、障害のある方にとっては熱中症に罹患した際のリスクが大きいため、引き続き熱中症対策を講じ、参加人数に応じて会場や内容を検討する必要がある。	
38	⑦	生涯学習課	障害者教室	「宇治市障害者福祉基本計画」の趣旨を踏まえ、障害者の自立と社会参加を促進するため、学習機会の提供と仲間づくりを目的として、障害者関係団体及びボランティアと連携しながら、障害の種別に応じた障害者教室を開催する。	118,000円	障害がある人・ない人が共に学ぶ講座を設け、共生社会の形成に向けて市民の共通理解を進める機会を創出する。	心身障害者教室 やまぶき学級：180人 身体障害者教室 社会見学：41人 身体障害者教室 講座(肢体障害者)：13人 合同講座(一般含む)：126人	B	どの事業も参加者が増加し、障害がある人・ない人が共に学ぶ機会を創出できた。参加者の固定化が課題である。	参加者の固定化・高齢化や、障害のない人の参加が少ない事が課題である。障害の有無にかかわらず参加できるよう事業内容や広報手段を工夫し、インクルーシブな学びの機会の提供に努める。	資料 24
39	⑧	市民協働推進課	地域コミュニティ活動支援事業	「共助」・「協働」による地域づくりに向け、地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、地域コミュニティの活性化及び地域課題の解決に向けた活動を支援する。	19,750,000円	協働によるまちづくりに向け、様々な主体と意見交換を重ねながら、地域コミュニティ活性化に係る支援に取り組む。	町内会・自治会と連携した地域コミュニティ活性化及び地域課題の解決や、その他地域活動団体による交流空間の創出・促進を補助金により支援したほか、個別相談会や事務講座などの補助金以外の支援を強化した。	A	補助金や個別相談会により、地域のつながり促進に寄与することができた。	協働によるまちづくりに向け、様々な主体と意見交換を重ねながら、地域コミュニティ活性化に係る支援に取り組む。	
40	⑧	観光振興課	宇治十帖スタンプラリー	紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトの一環として、10月から11月にかけて、宇治十帖の古跡等を巡るスタンプラリーを開催し、「源氏物語のまち」宇治市の魅力を市内外の多くの方々へPRすることをめざす。	8,997,000円	踏破者数の増加	踏破者数 8,362人(スマートフォン5,214人、ウォーキングマップ3,148人)	A	全体の踏破者数は、令和6年度を上回る結果となった。また、大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機に「源氏物語のまち」や「紫式部ゆかりのまち」として宇治の魅力でPRできたことが理由の1つと考えられる。	宇治の歴史、文化を感じ、学びにつながる内容になることを目指し、更なる踏破者数の増加を目指す。	資料 25
41	⑧	文化スポーツ課	各種大会等委託	生涯スポーツの普及や、スポーツの技術向上を目的として、各種大会・講習会等(ジュニア技術講習会、生涯スポーツ育成事業、地域生涯スポーツ振興事業、ニューススポーツひろば)を外部団体等に委託して開催する。	2,485,000円	各種事業を実施し、市民スポーツの水準向上とスポーツ人口の拡大を図る。	ジュニア技術講習会 466人 生涯スポーツ育成事業 2,964人 地域生涯スポーツ振興事業 5,422人 ニューススポーツひろば(体振) 1,221人	B	各種事業を実施し、市民スポーツの水準向上とスポーツ人口の拡大を図ることができた。	今後も引き続き、事業内容を精査し、より効果をあげられるよう努める。	
42	⑧	文化スポーツ課	市民総合体育大会	宇治市と(一財)宇治市スポーツ協会の主催にて、太陽が丘等で20以上の種目を競う。5月に総合開会式、年間を通じ各種目の大会を行う。スポーツ協会傘下の各種目協会が主管し開催する。	2,100,000円	様々な種目を通じ、市民のスポーツ参加への意欲、競技力の向上を図る。	各種目合計参加者7,472人	B	様々な種目を通じ、市民のスポーツ参加への意欲、競技力の向上を図り、市民へのスポーツ振興に貢献できた。	今後も、様々な種目を通じ、市民のスポーツ参加への意欲、競技力の向上を図る。	
43	⑧	文化スポーツ課	宇治田楽まつり	平安時代に宇治の白川を拠点に本座田楽というプロの集団が活動していたと伝えられていることから、失われた宇治の文化遺産である田楽の復興をテーマに宇治田楽まつり実行委員会が中心となって開催する。	3,000,000円	失われた文化遺産の復活と市民文化の向上を図るとともに、宇治田楽を新たな文化遺産としての定着を図る。	令和7年10月18日(土)に、雨天のため文化会館大ホールでの開催となったが、地域の文化資源や市民による文化芸術活動に触れる機会の充実が図れた。	B	宇治田楽を通じて、宇治の歴史や文化を再認識していただける機会となった。	伝統文化の復活はもとより、ふるさと宇治にふさわしい魅力ある市民のまつりとして創造していく。	資料 26

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
44	⑧	人権啓発課 (コミュニティワーク じ館)	善法文化祭開催事業	地域活動の場である「善法文化祭」の開催を通して、市民の相互交流を促進するとともに、部落差別(同和問題)をはじめさまざまな人権問題に対する市民の理解を深める。	676,713円	[善法文化祭]参加者数:400人	善法地域まちづくり推進委員会において、例年開催している「善法文化祭」及び「善法地域人権フェスタ」の2つのイベントを統合し、新たに「善法文化のつどい」として開催した。	B	「善法文化祭」としては開催しなかったものの、「善法文化のつどい」の中で同事業を踏まえた活動を行い、地域住民間の交流を促進することができた。	R8年度以降は、まちづくり推進事業の「善法文化のつどい」として開催する。
45	⑧	人権啓発課 (コミュニティワーク じ館)	まちづくり推進事業	地域活動の場である「善法地域人権フェスタ」「防災フェスタ」の開催を通して、市民交流と地域活動を促進するとともに、部落差別(同和問題)をはじめさまざまな人権問題に対する市民の理解を深める。	1,339,880円	[善法地域人権フェスタ]参加者数:400人 [防災フェスタ]参加者数:30人	善法地域まちづくり推進委員会において、例年開催している「善法文化祭」及び「善法地域人権フェスタ」の2つのイベントを統合し、新たに「善法文化のつどい」として開催した。 [善法文化のつどい]参加者数:400人(11月1日開催)	B	「防災フェスタ」は開催しなかったが、新たに「善法文化のつどい」を開催し、地域の模擬店や関係団体のステージ発表、各教室の作品展示などを通じて、地域活動を活性化させるとともに、市民一人ひとりが「人権」について考えることを発信できる取り組みとなった。	地域活動を一層促進し、主に部落差別(同和問題)をはじめ、さまざまな人権問題に対する相互理解を深めることに努めてきており、今後も地域との協働のもと、活発な市民交流を促進し、人権が尊重されるまちづくりの取り組みを推進する。
46	⑧	男女共同参画課	UJIあさぎりフェスティバル	幅広く市民にUJIあさぎりプランの周知を図ると共に、男女共同参画社会への認識を深め、共に考え、ネットワークを広げる場として積極的な市民参画の事業として実施。内容はテーマに沿ったイベント、参加型イベント、パネル展示、パフォーマンス等。	50,000円	更に市民への周知・啓発を効果的に行い、積極的な事業実施に努める。 目標参加人数:1,400人	引き続き10月の開催となったが、メイン企画のほかに「ここからチャレンジ・マルシェ」を同時開催したり、クイズラリーを行うなどの工夫をしたものの、当日の天候が雨だったこともあり、約850人の参加となった	B	参加者数は前年度より減少し、目標は達成しなかったものの、クイズラリーや「ここからチャレンジ・マルシェ」を開催したことにより多くの方の参加があったため。	市民への周知・啓発を効果的に行い、積極的な事業実施に努める。 目標参加人数:1,400人
47	⑧	環境企画課	地球温暖化対策推進パートナーシップ会議の運営	市民、事業者、関係団体、市が協働し、第三次環境保全計画に基づく具体的な取組の企画、提案、情報発信や啓発活動を行い、地球温暖化対策の取組を推進する。	220,000円	年々参加者延べ人数は増加しているが、参加目標3,000人を目指して、環境フェスタ、家庭の省エネ相談所、緑のカーテン講習会、再エネ講演会等、市民ニーズを把握しながらゼロカーボンや温室効果ガス抑制に効果の高い事業や取組を実施する。	緑のカーテン講習会、ecoツトクッキング、自然体験フィールドワーク、自治会・小学校への出前講座など様々な世代を対象に環境についての学習機会を提供した。その他、環境フェスタや家庭の省エネ相談所などを実施し、参加延べ人数は目標3,000人に対して2,161人となった。	B	環境フェスタでは小学校全校へのチラシ配布を実施したことにより昨年度から来場者数が80人増加し盛況であった。また、小学生を対象とした出前講座は3校で実施し、フィールドワークのサポートを行うなど、学習の機会を提供することができた。一方、個別の講座等は周知不足等により参加者が定員を下回る講座が多く、1年を通しての参加延べ人数は目標には届かなかった。	市民グループの高齢化によりスタッフ数が減少しており、事業の継続が課題。他事業との共同開催や実施体制の見直しを行うことにより、スタッフの負担を減らすとともに、参加者数の増加(年間延べ参加者数3,000人)につなげていく。
48	⑧	健康づくり推進課	健康づくり・食育アライアンスU-CHA イベント	健康づくり・食育推進計画(第2次)の目標「社会とのつながりの中で生きがいを持ち、健康で心豊かに活躍できるまち」を目指し、「健康意識の向上」「生涯を通じた健康づくり」「社会全体で健康を支えるつながりづくり」を基本方針として、健康寿命の延伸、健康格差の縮小の実現を目指す。	4,000,000円(アライアンス事業全般の委託費及びイベント業者への委託費含む)	12月14日(日)に生涯学習センター及び産業会館で健康づくり・食育をテーマにしたイベントを開催し、市民への「健康づくり・食育の増進」をはかる。数値目標:参加者数1,000人	昨年度と同じ会場で健康づくり・食育をテーマにした体験型のイベントを開催し、ステージ発表、体験測定ブース、マルシェ、うーちゃ弁当の販売を行った。約1,400人もの来場者数があった。	A	目標にしていた数値目標を上回る参加者数となったため。	12月13日(日)に産業会館及び総合福祉会館で同様のイベントを開催予定で、市民への「健康づくり・食育の増進」をはかる。数値目標:参加者数1,000人
49	⑧	健康づくり推進課	健康づくり・食育アライアンスU-CHA うーちゃ学校	開催テーマに応じて、加入団体がコラボレーションをして講師を務め、親子を対象とした体験型の講座を年5回実施。	4,000,000円(アライアンス事業全般の委託費及びイベント業者への委託費含む)	宇治市健康づくり・食育推進計画に基づき、次世代に向けて、健康づくりと食育の推進をはかる。数値目標:参加者数80人	第1回「親子で健やかクラフト体験」:26人、第2回「食育&フライングディスク体験」:17人、第3回「親子で学ぶ歯とかみ合わせが子どもの未来を守る」:16人、第4回「宇治の青空レストラン」:35人、第5「野菜たっぷりライスパーククッキング」回:21人 合計115人	A	目標にしていた数値目標を上回る参加者数となり、健康づくり・食育推進に向けた体験型の講座を実施できたため。	年間5回の実施を予定しており、健康づくり・食育をテーマに開催予定。数値目標:参加者数80人
50	⑧	生涯学習課 (各公民館)	公民館まつり(公民館サークル発表会)	公民館でサークル活動や学習をしている団体が日頃の学習や文化活動の成果を発表し、地域との交流と連帯を深める。	107,000円	各館実行委員会等において協議を重ね、地域の参加者の増加を目指す。	各館で工夫し、4館合計で1,841人の参加があった。	B	参加者数は前年度を下回ったが、公民館サークルの日頃の成果発表と地域との交流という事業趣旨に沿った内容で実施することができたため。	実行委員会の役員の高齢化が進んでおり、日程や運営など開催方法の工夫が必要である。
51	⑧	生涯学習課 (小倉公民館)	夏休み子どもふれあい広場	地域団体と連携しながら、企画運営する。昔の遊び、手づくり体験などを通して、親子のふれあい、地域の人たちとの世代間交流を図る。	12,000円	公民館サークルの協力を得て、子どもに昔遊びの体験機会を提供し、世代間交流をする。 数値目標:参加者20人	公民館サークルの協力を得て、18人の子どもが押し花体験と紙芝居・人形劇を鑑賞し、世代間交流をすることができた。	B	紙芝居・人形劇や押し花作成など、参加者には好評を得る事が出来たが、参加者数は定数を下回った。	参加者は幼児から小学生と各幼児・児童の発達段階に幅があり、コンテンツについては今後、引き続き検討が必要である。
52	⑧	生涯学習課 (小倉公民館)	子ども教室(親子農業体験、書き初め教室)	サークル等の協力を得て、学校や家庭で経験できない様々な体験を通して心豊かな人間性を育むとともに世代間交流と親睦を図る。	86000円	親子農業体験を3回、書き初め教室を1回実施する。 数値目標:参加者(親子農業体験)延べ54組(書き初め教室)40人	親子農業体験を3回、書き初め教室を1回実施することができた。 数値実績:参加者(親子農業体験)延べ226人(書き初め教室)32人	B	親子農業体験は、親子で自然にふれ、作物を作る喜びを感じてもらう事が出来たが、世代間交流や地域との交流にはさらに工夫が必要。書き初め教室は昨年度を上回る参加者があった。	農業体験では参加者と地域の高齢者との今まで以上の交流を図れるよう実施方法について検討が必要である。
53	⑨	生涯学習課 (中央公民館)	夏休み親子木工教室	夏休み中の小学生とその保護者を対象に、木工作品づくりに挑戦し、親子のふれあいを深め、成し遂げる喜びや楽しさを体験してもらう。	53,500円	夏休み親子木工教室を3回実施する。 数値目標:子ども20人	夏休み親子木工教室を3回実施することができた。 数値実績:参加者大人17人・子ども21人	A	子どもの定員20人に対し35件(子ども41人)の応募がある人気講座。当日も子どもが大人のサポートを受けながら熱心に取り組むことができていたため。	参加費(材料費)は800円であるが、今後材料費の高騰が進めば参加費が増額となる可能性がある。
54	⑨	生涯学習課 (木幡公民館)	チャレンジ・やってみよう	子どもが新たなことに取り組もうとしたり、さらに力を伸ばそうとしたりする意欲を高め、生きる力を育てる一つの機会とする。	31,700円	和菓子作り、お茶体験を、けん玉体験、篆刻を実施する。 数値目標:参加者114人	和菓子作りを2回、お茶体験を1回、けん玉体験を1回、篆刻を1回実施することができた。 数値実績:参加者104人	B	「茶レンジ」を除くと、いずれの事業も親子同伴もOKという形で行い、親子で協力し合って活動する様子も多く見られた。終了後のアンケートでは、ほとんどの参加者が満足しておられた。新規の「篆刻」も好評だった。	引き続き子どもに創作する楽しさを感じてもらえるような講座を企画する。
55	⑨	生涯学習課 (木幡公民館)	親と子のちよっとおしゃれな木幡倶楽部	ものづくりや芸術鑑賞、体を動かす体験を通して、親子、高齢者の世代間交流を図り、「生活の知恵」「子育てアドバイス」などを学ぶ。	59,700円	小物入れ、七宝焼き、お菓子作り、クリスマスリースをつくる講座を各1回実施する。 数値目標:参加者64人	小物入れ、七宝焼き、お菓子作り、クリスマスリースをつくる講座を各1回実施することができた。 数値実績:参加者63人	B	どの事業も人気が高く好評だった、受付開始すぐに定員になる事業もあった。 来年度も実施の方向で考えたい。	好評であったテーマで講座を企画する。
56	⑨	生涯学習課 (広野公民館)	夏休み親子木工教室	夏休み中の小学生とその保護者を対象に、木工作品づくりに挑戦し、親子のふれあいを深め、成し遂げる喜びや楽しさを体験してもらう。	11,500円	夏休み親子木工教室を1回実施する。 数値目標:参加者8組	夏休み親子木工教室を1回実施することができた。 数値実績:参加者4組8人	B	夏季休業中に行う人気の教室であり、児童の夏休みの自由研究・工作等にも活用されている。	引き続き子どもに創作する楽しさを感じてもらえるような講座を企画する。
57	⑨	生涯学習課 (広野公民館)	音楽の広場	地域の人々に歌を楽しんでもらい、歌を通じて地域住民が交流を図れるよう実施する。	10,000円	地域住民が楽しめる音楽の広場を実施する。 数値目標:参加者100人	地域住民が楽しめる音楽の広場を実施することができた。 数値実績:参加者18人	C	数値目標を大きく下回ったが、地域住民や公民館利用者が参加し、皆で声を出して歌唱を行い交流することができたため。	平日の午前開催ではあるが、広報の工夫により様々な世代の地域住民の参加を得たい。
58	⑨	生涯学習センター	はじめよう!セカンドライフ	セカンドライフの過ごし方を考えている人などを対象として、今後の過ごし方について考えるきっかけとなるよう、生涯学習や地域活動、ボランティア活動等に関する情報を提供し、参加者同士の交流の場として、宇治ボランティア活動センター・宇治市福祉サービス公社と共催で開催。	66,500円	「大学教授等による講演」「ボランティア活動等体験者による発表」の2回連続講座を2度開催し、参加者が新たな活動を始めたり、活動の幅を広げるきっかけとなるよう情報提供し、参加者同士の交流を図る。	「大学教授等による講演」「ボランティア活動等体験者による発表」の2回連続講座を6月と11月に2度開催した。	B	第1講での講演を通じ、地域への関わりやボランティア活動等の内容・考え方を知る機会を提供できた。また、第2講での発表・交流会を通じ、活動のきっかけづくりや活動の幅を広げる道筋を一定程度提供できた。	年々参加者が減少傾向にある。鳳凰大学や公民館での講座でチラシを配布して参加を呼び掛けたが、大きな効果はなかった。広報に課題が残ると考えられるものの、広報媒体には限りがあり、打開策を探る必要がある。

資料
27

資料
27

資料
28

資料
29

資料
30

資料
31

資料
32

資料
33

資料
34

資料
35

資料
36

資料
37

資料
38

資料
39

資料
40

【推進施策と主な取組】
(5)質の高い生涯学習環境の推進

- ①質の高い生涯学習活動が実施されるよう、生涯学習審議会等で審議された内容や研究報告を施策展開に活用します。
- ②大学等と生涯学習に関するネットワークを構築し、情報の収集、共有及び発信を進めます。
- ③他分野の市民団体のネットワークが広がるよう、交流機会の拡大や情報共有に努めます。

【R7事業評価】
A＝事業目標を十分に達成した
B＝事業目標を概ね達成した
C＝事業目標の達成に向けて内容の見直しが必要
D＝事業目標の達成に向けて事業自体の見直しが必要

番号	主な取組	担当所属名	事業名	R7事業内容	R7事業予算額	R7事業目標	R7事業実績	R7事業評価	R7評価理由	R8に向けた課題と目標
59	③	文化スポーツ課	宇治川マラソン大会	スポーツ推進・市民相互の交流・観光都市宇治のPRの場として市民及び全国各地からの参加者を対象にマラソン大会を開催する。	1,750,000円	参加者2,000人	参加者2,796人(当日出走者数) 今大会は、宇治市観光大使の中村静香さんをゲストランナーとして招聘した。	A	ゲストランナーとして宇治市観光大使の中村静香さんを招聘し、昨年度よりも多くのランナーに参加してもらえ、申込者は3,022人となり、大いに盛り上がる記念大会となった。	引き続き、大会の魅力度向上を図り、前年同様多くの方に参加してもらえるよう、大会運営に関わる役員等に対して主催者意識向上に向けた取り組みや体制の見直しが必要。
60	③	文化スポーツ課	宇治市民文化芸術祭	市内の文化芸術団体を中心に、舞台・展示の部の他、いけばな・音楽・写真・絵画の事業を実施。実行委員会等を構成し、企画・運営を行う。	2,410,000円	来場者数7,500人(舞台・展示の部) ※宇治市文化芸術振興基本計画目標(R15までの達成目標)	来場者数4,281人(舞台・展示の部)	B	舞台・展示の部においては、開催前のプレイベント実施や、開催当日は参加団体による来場者参加型のワークショップを実施するなど、来場者が増加する取り組みを実施した。	来場者増加に向けた取り組みを実施する。
61	③	生涯学習センター	センター協力者グループ交流会	生涯学習センター事業に協力している個人・グループが集まり、各団体の活動を紹介し、団体同士の交流を図る機会とする。	0円	生涯学習に取り組む団体・個人がCS(コミュニティ・スクール)に関する理解を深め、地域や学校での活動に協働して取り組むためのヒントを得ること、関係者が知り合い、交流することを目的として、CSの担当課である教育支援課と共催でCS交流会を開催する。	9月に交流会を実施。参加者 計68人 対象者(人材バンク登録講師、生涯センター事業関係者、教職員、CSコーディネーター、生涯センター事業関係者)	B	交流会を通じて、生涯学習に取り組む団体・個人(人材バンク登録講師等含む)、教職員、CSコーディネーターの意見交流をおこなうことができた。今回の交流会を経て、新たな地域学校協働活動が生まれた事例も出てきた。	宇治市のCSの現状等についてより深い理解を図るために、パネルディスカッション形式をとるなどの工夫も考えていきたい。

資料
41

資料
42

【資料1】
中学生の主張大会開催

【資料3】
宇治市小学生百人一首大会

【資料5】
ゼロカーボンセミナー開催事業

ゼロカーボンセミナー

再エネ工作教室

参加費
無料

ソーラーレインボーハウス を作ろう！ LEDが7色に光るすてきなうち

2025.11.23(土) 13時～15時

クイズで地球温暖化について楽しく学んだあと、太陽光で
発電してLEDが光るソーラーレインボーハウスを作ります。

また、会場内で環境に関する図書展示を行います。

場所	宇治市生涯学習センター 2階 一般研修室
講師	京都府地球温暖化防止活動推進センター 浅井薫さん
定員	先着 市内在住の小学生30人（小3以下は保護者同伴）
持物	洗って乾かした1Lの牛乳パック（切り開かず）、 飾りつけ用のシールやテープなど（あれば）
申込	電話・Eメール・窓口で（10/16 9時～11/21）

Eメールの申込は氏名を「再エネ工作教室申込」とし、児童の氏名・
学年・学校名と保護者の氏名・電話番号を記載してください。
E-mail: kakaku@kakakuagency.ty.uji-kyoto.jp

宇治市環境企画課 0774-20-8726

【資料8】
公民館高齢者教室

令和7年度(予定)

公民館高齢者教室

受講生募集!!

募集期間
 4月1日(火)から
 4月9日(水)まで
(満期有期)

豊かな知識や教養を身に付け、健康で生き生きとした生活を送ることをめざして、高齢者向けの教室を開催します。ともに学び、楽しみ、支え合える仲間づくりをしませんか！

1年間で6つの分野を学びます！
 詳しくは学習計画表(裏面)をご覧ください。

開設期間 令和7(2025)年4月～令和8(2026)年3月
 平日午前開講 全6回 開講式・閉講式あり

対 象 市内在住の満65歳以上
 (昭和35年4月1日までに生まれた人)で、
 1年間継続して受講できる人

費 用 無料

申込み 右ページから希望する開催場所を1つ選び、
 以下の方法でお申込みください。

来館 はがきの表面に氏名・住所・郵便番号を記入し、裏面には何も書かず
 に持参してください(私製はがきの場合、85円切手を貼付)。

郵送 往復はがき①氏名(ふりがな)②住所③生年月日④年齢
 ⑤電話番号 ⑥通信用はがきの表面に氏名・住所・郵便番号
 を記入し、裏面には何も書かずに送付してください。

※応募者多数の場合は、抽選となります。

4年制の平沼隈大学を卒業される方は、
 平成25年度より「第17回(平成26年)3月」の募集合せください。
 なお、公民館高齢者教室との重複受講はできません。



★QRコードはこちら



【資料9】
宇治鳳凰大学



令和7年度(予定)

宇治鳳凰大学

受講生募集

講義内容

- 政治経済コース
- 社会福祉コース
- 文学歴史コース
- 健康管理コース

4年間で4つのコースを学びます！詳しくは学習計画表(裏面)をご確認ください。

※1年間に受講するコースが定員を超えたら、後進の下等制のコースを受講、いっしょに学ぶことができます。

募集期間

4/1(火)~
4/25(金)

(前日締め)

開設期間(令和7年度)

令和7(2025)年5月～令和8(2026)年3月
平日午前開催(8時～) 年度あたり7回
入試式(1年目のみ) 5月22日(木)午前11時

対象

市内在住の満65歳以上(昭和35年4月1日までに生まれた人)で、4年間継続して受講できる人

費用 無料

定員 100人

(応募者多数の場合は抽選)

会場 生涯学習センター

費用払事業はなりません。車では観覧できません。
市役所所轄の二層式駐車場をご利用ください。

申込み方法

来館

はがきの裏面に氏名・住所・郵便番号を記入し、裏面に何年書かずに持参してください。裏面にはがきの場合、85円切手を貼付。

郵送

住居にはがきに①氏名(ふりがな)②住所③生年月日④電話番号⑤1年目の希望コース、返信用のはがきの裏面に氏名・住所・郵便番号を記入し、裏面に何年書かずに送付してください。

申込み・問合せ先は
生涯学習センターです。

※応募期間中予約受付の必要ありません。お忘れください。
※応募回数無制限ですが、重複受講はできません。
※抽選に合格しても必ず受講してください。

申込み・問合せ先

生涯学習センター

〒611-0021 宇治市宇治琵琶45-14
TEL 39-9500 FAX 39-9501

楽しい小学生科学実験教室

く　う　き　　　みず
空気と水のふしぎ

にち　じ　　　がつ　　　にち　　　ど
日　時：　8月30日（土）
9：00～11：30

ば　　所　　こほまこうがくかみんぎやう
場　　所：　木幡公民館

こう　　し　　う　　ぢ　　の　　かがく　　かい　　みな
講　　師：　宇治楽しの科学の会の皆さん

(元小学校の先生たちがいてねいに教えてくださいます。)

たい　　しょう　　じ　　し　　しょうがくせい
対　　象：　宇治市の小学生

1 ～ 3年生の方は、お家の人といっしょに参加してください。

4 ～ 6年生の方は、一人ででも、お家の人と一いっしょでも参加できます。

でい　　いん　　せんせいかん　　ひ　　よう　　むじょう
定　　員：　先着　15人　　　　　費　用：無料

もちぶつ　　えんぴ　　用具　　なづけ
持ち物　筆記用具　上靴

もうし込み　　でんわ　　らいゆかん
申込み：電話　か来館にて

 ごぜん　　じ　　ご　　じ　　ご　　じ　　ご　　じ　　ご　　じ
平　日　午前9時～午後5時にお願いします。

問合せ先：　あさ　こほま　　こほま　　う　　じ　　市　　市
間合せ先：　木幡公民館　宇治市木幡内畑34-7

TEL 39-9193 FAX 39-9194

大阪 ・関西万博

ゼロカーボンツアー

万博で
ゼロカーボンを
楽しく体験!

実施日
9/14④・9/20⑤
9/21⑥

参加費
無料
(日本代表団、ボランティア)
※本日の参加希望者は
参加券を角切

対象・定員
市内高校生
小学生以上・中学生以下
※10名 10名 20名
※当日参加希望者1組につき1台の乗用車またはバスに同乗して参加
※各会場での集合時間厳守

参加条件
参加者にはツアー終了後、アンケートや絵日記等を提出していただきます。(A4・1枚程度を予定)

行 程 表 (予定)			
7:40	10:00	17:00	19:00
宇治市役所集合・出発	大阪・関西万博到着	大阪・関西万博出発	宇治市役所集合・帰路
大橋・関の江津渡を渡る 日本館と 国際館へ 立ち寄り 見学予定☆ ※参加費全額で見学するバリエーションの予約状況によって自由参加あり ※観覧は体験場所や観光店でも各自ひとりでください			

大阪府立総合体育センター
にて安全な見学準備が完了します

写真撮影も自由です
お楽しみください

裏面

「男女共同参画社会の実現に向けて企画する事業を募集しています！」

令和7年度（2025年度）

市民企画事業 募集

ご応募をお待ちしています

あなたの思いを
カタチにしてみませんか!!

市内で活動する団体やフリース、個人で実施する「男女共同参画社会の实现」に向けた事業に対して、相談会の交付やセンターのサポートを行います。

事業は、申請の受付と申請の進捗がとなりまふので、センターまでお問い合わせください。

また、募金要請や提出書類は市ホームページからもダウンロードできます。

奨励事業

奨励金を交付します
 奨励金は、6万円以内とし、募集は、令和7年7月31日(日)まで

サポート事業

センターが事業をサポートし、共に進められます
 募集は、令和7年10月31日(金)まで
 ※振込に終了する場合あり

地域推進支援事業

奨励金を交付します
 奨励金は、2万円以内とし、募集は、令和7年10月31日(金)まで
 ※振込に終了する場合あり

宇治市男女共同参画企画センター ☎ **0774-39-9377**

お気軽にお問い合わせください denjokyoukou@city.uji-kyoto.jp

第133回
市民まなびの
集い

宇治まなびんぐ フェスタ2026

in 宇治市生涯学習センター

令和8年2月14日(土) 15日(日)

オープニング 9:40～
出展コーナー 10:00～15:00

詳細は裏面

♪ コーナーを5つ回るとゲームができる！スタンプラリー実施♪



音楽
楽器演奏



ゲーム
体験



工作
手作り体験

宇治市生涯学習センター

宇治市生涯学習センター 14
Mail: shogakukan@city.uji.kyoto.jp

☎0774-39-8500 ☎0774-39-8501



宇治まなびんぐフェスタ2026実行委員会・宇治市生涯学習センター



市民が市民に発信!!

令和7(2025)年度

うじ市民活動 サポート事業

企画を募集します!

あなたのこれまでの活動や学びの成果を
市民の皆さんを対象に、
講座やイベントの形で発表してみませんか?
生涯学習センターでは、豊かな暮らしを提案する企画や、
まちづくりにつながる企画を募集します。
実地が決まった事業については、生涯学習センターが
広報や実施をサポートします。
市民に向けた独創性のある企画をお待ちしています!

事業の
実施期間

令和7(2025)年5月1日(木)~令和8(2026)年3月6日(金)

宇治市生涯学習センター

〒611-0021 宇治市宇治詰 45-14
TEL : 39-9500 FAX : 39-9501
E-mail : shogaigakushu@city.ujy.kyoto.jp

詳しくは
裏面をご覧ください。

令和7年度 第33回 宇治鳳凰大学祭

宇治鳳凰大学での
日頃の活動の成果を
発表します！







宇治鳳凰大学受講生の
発表をぜひご覧ください！



日時 令和8年2月6日(金)

舞台	13:30 ~ 14:40 (開場13:00)
抒情歌をうたう会	
展示	11:00 ~ 15:00
陶芸クラブ	
かな書道クラブ	

会場 宇治市生涯学習センター

舞台 第1ホール

展示 第2ホール

ロビー

主催 宇治鳳凰大学祭実行委員会 宇治市生涯学習センター

【資料16】

宇治市高校生文化芸術祭典

FUN×FAN×FES

**輝く青春を
宇治と**

FUN×FAN×FES

12/14

10:00-17:00 9:30

**宇治市文化センター
高校生文化芸術祭典**

ステージパフォーマンス
作品展示
お茶会
コッパカフェ

**LOVE EARTH MARKET
キッチンカーフェス**

スイーツ&雑貨アクセサリー
など盛りだくさん！

参加学校

- ▲京都府南宮高等学校
- ▲京都府京田辺高等学校
- ▲京都府宇治市立宇治高等学校
- ▲京都府立東宇治高等学校
- ▲京都府立宇治高等学校
- ▲京都府立宇治高等学校
- ▲京都府立宇治高等学校
- ▲京都府立宇治高等学校

FUN×FAN×FES Instagram

QRコード

**宇治市
ホームページ**

「暮らしの文化芸術」

展示形式

12/15-12/30開催

「こころのケア」を大切にする社会・事業は、市民や学生等と共同で
（東京にはおなじみのチャレンジ・センター）で活動し、市民のチャレンジ支援に貢献します。

2025年度 CoCo チャレンジ相談

ここからチャレンジ！無料

キャリアアップ

起業

ソーシャルビジネス

まちづくり

NPO

ボランティア

地域活動

宇治市男女共同参画支援センターでは、いろいろな分野でチャレンジしている、またはチャレンジしようとする女性を支援するため、「ここからチャレンジ（COCO challenge）」相談を実施しています。

「何かをやりたい」といふ思いを持つ人から、資格を生かせる仕事まで、NPO法人設立、起業後の事業展開や継続について考える人や、具体的な就職提供を求める人まで、さまざまなあなたのチャレンジをサポートします。

あなたの夢を「カタチ」にしてみませんか。地域で活動をしている経験豊富な相談員が実践に役立つアドバイスをします。グループでの相談もできます。

- おき
- 相談時間
- ところ
- 対象者
- 料金
- 予約方法

原則毎月2・4金曜日 午後1時～午後7時
1件につき、第2回相談は50分 第4回相談は30分
宇治市男女共同参画支援センター 1階

0歳6カ月～小学3年生（5日前までのお申し込み可）
電話または男女共同参画支援センター窓口へ

お問い合わせはこちら
☎0774-22-1111

＜相談実施日予定＞												＜相談受付(yashiki)＞（振替専用）											
年 / 2025年												30年度											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
日	11	<9	13	<11	8	<12	10	<14	12	<9	13	日	25	23	27	25	22	26	24	28	26	23	27

相談窓口・お問合せ先 宇治市男女共同参画支援センター

〒611-0021 宇治市宇治山田5-9-10の南めくろ 5F 3階
TEL 0774-22-1111 FAX 0774-22-1110
Eメール danjokuyudo@city.uji.kyoto.jp

食育サポーター講座

～広げよう健康づくりの輪～
旬の食材で簡単クッキング♪

●日時および会場
時間：全日 10時～13時（受付前45分～）

夏休み	日程	申込み期間	会場	コース	メニュー
	6/25 (木)	5月18日 (金) ～26日 (月)	区立市民館	しっかり お手紙	・ごはん ・鶏肉とキャベツステーキのご飯作り ・鶏肉とキャベツのサラダ ・ピーマンとほうろく煮、しゅうたの漬物
	6/26 (金)		区立市民館	お手紙	
	9/24 (水)	8月1日 (土) ～26日 (水)	小宮公民館	しっかり の巻	・ごはん ・きんぴらと納豆のおかず作り ・きんぴらの揚げつゆ作り ・ピーマンとほうろく煮、しゅうたの漬物
	9/30 (火)		本郷公民館	お手紙	
秋学期					
	12/8 (水)	11月1日 (土) ～24日 (火)	区立市民館	しっかり の巻	・ごはん ・鶏肉とキャベツのステーキ ・鶏肉とキャベツのサラダ ・ピーマンとほうろく煮、しゅうたの漬物
	12/11 (金)		小宮公民館	お手紙	
冬期					
	2/3 (水)	1月1日 (土) ～23日 (水)	本郷公民館	しっかり の巻	・ごはん ・鶏肉とキャベツのステーキ ・鶏肉とキャベツのサラダ ・ピーマンとほうろく煮、しゅうたの漬物
	2/9 (火)		区立市民館	お手紙	

※各回の講師は
異なります。

お申し込みが
済しいちこにメール！



●内 容
○講 義 ・健康のお話
・講話「若者の力」による町運営実証
・20歳以上の市庁市民
賞 品 各12人1名
抽選券（当選の月より）付与・定員のり
・参加人数不足にたいしは中止とします。
●申込み方法
① WEB・Eメールでお申し込み
② 申込券（はがき）に「漢字名・会費・住所・電話番号」を記入の上、希望する回数を記す宛先・受領時の印紙を記入し、郵送で事務局までご連絡下さい。（〒161-8501）
③ 希望定員（各回6名～12名程度）の定数で申込み。 ※定員・各々の参加の機会、教室室数は限りがありますので、お申し込みは早めです。
●お問い合わせ先：市庁中 健康づくり推進課 加藤恵子様 2-0-87993（直通）

<参考資料>各事業のチラシ等

【資料19】
子どもの遊び場

土曜日は中央公民館で遊ぼう！

子どもの遊び場

優先予約しています
予約開始日10時以降に電話で受付中

会場：中央公民館 電話：0774-39-9258 参加費：無料

- 氏名と連絡先(電話番号)を書いてもらいます。
- 当日はまず受付へ来てください。
- 材料等は用意しています。
- 幼児と低学年の小学生には保護者同伴をお願いします。

予約してなくても、遊びたい方は参加できます。
いつかや時は、ごめんなさい。

4、5月

開催日	時間	体験テーマ	体験できる内容
4/12 (予約) 3/18(火)～	・10:00～ ・11:00～ (入れ替わり)	折り紙遊び	季節にあわせて楽しく折り紙を折ってあそびます。
5/10 (予約) 4/16(木)～	9:30～ 11:30	子ども木工遊び	木片を組み合わせて思いのままに工作します。 木工遊びは小学生対象です。

【資料20】
味噌づくり講習会

減塩みそを作って健康づくり

宇治市生涯学習センターで開催！ みそづくり講習会

講師
宇治市食生活改善推進員協議会
「蕎麦の会」のみなさん

各16人
応募者多数の場合抽選

令和8(2026)年

2月3日(火)
2月4日(水)
13:00～16:00

会場 宇治市生涯学習センター
(宇治市宇治路45-14)
費用 1,800円 (当日徴収・材料費)
対象 市内在住・在勤・在学の人
保育 あり (6ヶ月～就学前)
持ち物 エプロン、三角巾、きん、
筆記用具、味噌2kgが入る容器

申し込み 12月16日(火)～12月23日(火)の期間に
来館、電話、ファックス、メールで生涯学習課へ。
氏名、住所、電話番号、希望日、保育の有無(希望の方は
子どもの名前、年齢)をお知らせください。

お問い合わせ
お申し込みは
宇治市教育委員会 生涯学習課 所在地 宇治市宇治路45-14
0774-39-9500 FAX 0774-39-9501
shogakushu@city.uji.kyoto.jp

【資料21】
子ども教室(科学の教室)

令和7年度

◆科学の教室◆ 「たねの不思議」

「たね」って何(なに)? どんなしくになっている?
たねの不思議(ふしぎ)をみんなで勉強(べんきょう)しよう!
どんなことがわかるかな?
自然科学(しぜんかがく)の工作(こうさく)で、たしかめてみよう!!

○日時 7月26日(土)
午前9時30分～12時まで

○場所 広野公民館

○内容 「たねの不思議」

○対象小学生 (3年生以下 保護者同伴要)

○費用 先着 20名
参加費 300円

○申込 7月12日(土) 9時から受付を始めます。
(先着20名まで)

○主催 宇治市広野公民館 (Tel. 39-9276)

※ 申込時に参加費を持って来館してください。

【資料22】
あつまれ うじキッズ!
にこにこシアター

パネルシアター あつまれ! うじキッズ! パネルシアター

にこにこシアター

おやこで にこにこ たのしい ステージ!

2025年
6月21日(土)
10:30～12:15
(open 10:00～)

赤ちゃん～小学生の子どもも保護者も対象

申し込み不要 入場無料

対談

プログラム

- オープニング
- わらべうた劇場
- ペンちゃんペンちゃん おおきいのをつりたね
- むずみのおふりり じごくのまへえ
- どうぶつたいそう バラリレー
- フィナーレ

出演者みんな
おはなしさん
おはなしでんでん
ボラン劇場グループ
おやこっころんどサポーター
出演者みんな

自由遊びスペース
授乳室
おむつ替えスペース
ベビーカー置き場 あります

宇治市生涯学習センター ☎ 0774-39-9500
※ 宇治路から徒歩15分 ※ 駐車場はバス利用のバス停から徒歩1分 ※ 宇治市生涯学習センター 45-14

【資料23】
ロビー展示・ミニ講習会

宇治市生涯学習センター
ロビー展示 令和7年度 作品募集

展示料 無料

1階ロビー・展示ケースを生涯学習の発展、交流の場として提供しています。

作品展示やミニ講習会を通じて、展示者と来館者との交流や、市民の新たな生涯学習のきっかけづくりとなることを目指しています。

■展示場所
生涯学習センター1階ロビーの周囲および展示ケース (詳細図は裏面へ)

■展示可能な作品
手芸品、工芸品、写真、陶芸、絵画、書画、運動、音楽などの企画展示。
※資料運動・音楽運動、政治運動を目的とするものや、凶悪犯を訴えるもの、ロビー使用上支障のあるものは展示することはできません。

■応募資格
原則、市内在住・在学・在勤の人。ただし、団体の場合は過半数が市内在住・在学・在勤の人であること。

■ミニ講習会を開催してみませんか?
展示期間中に、初心者向けのミニ講習会を開催してみませんか?
活動の魅力を広めたい方や、はじめて講座を開催される方におススメです。
★参加費無料の広場や受付は生涯学習センターで行います。
★開催は毎月1件まで (先着順)。
※ミニ講習会以外の独自の講習会開催はできません。

■展示期間
令和7(2025)年 4/1(水)～令和8(2026)年 3/31(火)
のうち、7日以内 (開入日を含みます)
※開館時間は午前9時～午後5時
※展示期間は1展示会あたり1回

■申込み
直接来館にて「ロビー展示申込書」を提出してください。
※電話・FAX・メール等での申し込みはできません。
ミニ講習会開催希望者は「ミニ講習会申込書」も提出してください。

■申込期間
令和7(2025)年
1/21(火)より受付開始
(受付時間: 午前9時～午後5時)
※初回の1/21(火)のみ、午前9時から受付開始を決定します。
抽選を行った後、申し込みを受け付け。

宇治市生涯学習センター 〒611-0021 宇治市宇治路 45-14
Mail shogakushu@city.uji.kyoto.jp Tel 0774-39-9500 Fax 0774-39-9501

【資料24】
障害者教室

令和7年度 第1回やまぶき学園「料理教室」

やまぶき学園は、学校卒業後の心身に障害のある方を対象に開催する教室です。

オリジナルパフェを作ろう

とき ①令和7年5月24日(土)
②令和7年6月1日(日)
午前10時～12時 (受付9時45分～)

場所 宇治市生涯学習センター

ないよう パフェを作ります。
みんなでわいわい料理を
して、楽しい時間を
過ごしましょう。

参加費 400円
当日受付で集めます

申し込み 4月22日(火)締切
申し込みについては裏面に確認ください

令和7年度 やまぶき学園「料理教室」参加申込書

お名前(氏名) _____ 【参加希望日】 □5月24日(土)
□6月1日(日)
お名前(住所) _____ □どちらでもよい

お名前(年齢) _____ 【お申し込みの希望】 □しつぷり
□こんごう
□どちらでもよい

お名前(電話番号) _____

【資料25】
宇治十帖スタンプラリー

新式部ゆかりのまち
宇治魅力発信プロジェクト
～スマホで巡る～

宇治十帖 スタンプラリー

10月1日(土)～11月30日(日)

「源氏物語のまち」を歩いて巡って
スマホでスタンプを集めよう!
宇治の魅力体験グッズが
抽選で当たる!

宇治十帖オリジナルバッジ 進呈!

スマホがなくても参加できる
ウォーキングマップもご用意!

【資料26】
宇治田楽まつり

紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト

宇治田楽まつり

2025年10月18日(土)
府立宇治公園(中の島)

【オープニング】午後4時45分
【終演予定】午後6時30分

雨天時 宇治市文化会館(大ホール) 開演: 午後5時

観覧無料

宇治市文化会館(大ホール) 開演: 午後5時

宇治市文化会館(大ホール) 開演: 午後5時

宇治市文化会館(大ホール) 開演: 午後5時

【資料27】
善法文化祭開催事業
まちづくり推進事業

雨天 決行

善法文化のつどい

2025.11.1(土) 10:00～14:00
コミュニティワークうじ館 で開催

これまでの「善法文化祭」と「善法地域人権フェスタ」を
ひとつにした 地域活性化に向けた新たなイベントです

プログラム

- 10:00～ 模擬店、作品展示開始
- 11:00～ 開会式
- 11:30～ ステージ発表
- 14:00 閉会

住民交流に
人権(じんけん)
福祉(ふくし)
のまちづくりに向けて

コミュニティワークうじ館 周辺

会場には駐車場がありませんので、
最寄りの会場はご遠慮ください。

主催：善法地域まちづくり推進委員会
お問い合わせ コミュニティワークうじ館 ☎ 0774-39-9197
後援：即席解散・人権政策課立案宇治市実行委員会

【資料28】
UJIあさぎりフェスティバル

輝け命! いきいき はつらつ つながる出逢い

UJI あさぎり フェスティバル 2025

10/4(土)・5日
10:00-15:00
入場 無料

コンサート、パフォーマンス、
ワークショップ、手作り体験、
食品の販売など、2日間にわたり
男女共同参画のまちづくりを
考え、発信する楽しいイベントです!

メイン企画 5日 午後
【申し込み不要】
みんなであさぎり
フェスティバル
プレスト

お祈りの心を
届ける小さな
ハーブの
コンサート

会場 ゆめりあうじ (JR宇治駅)
公共交通機関をご利用ください

同時開催
ここからチャレンジ
マルシェ@宇治駅前広場
10:00～16:00

主催 UJIあさぎりフェスティバル2025 実行委員会
問い合わせ 宇治市男女共同参画支援センター
☎0774-39-9377 ✉danjokuyoudou@city.uji.kyoto.jp

【資料29】
地球温暖化対策推進
パートナーシップ会議

[illegible]

令和7年
8月21日 土曜日
開催

第1回うーちゃ学校

自然のチカラで五感をひらこう！

親子で健やか クラフト体験

素材や木の美しさなど自然の材料を使ってクラフト体験を楽しもう！
自然に触れる体験は五感をはぐくみ、心身の健康づくりにつながります。

申込期間：令和7年7月14日（火）～7月16日（水）
申込方法：専用フォームよりお願いします

<https://ws.formon.net/form/517250073/>

日時	令和7年8月21日（土） 9:30～11:30（受付開始9:00）		
会場	みんかのきずね館ふくも園 宇治市あひだ庄 長持72-9	服装	動きやすく 汚れてもいい服装
参加費	子どもひとり200円	持ち物	水分補給の飲み物 タオル 作品持ち帰り用の袋
対象	4歳～小学4年生と保護者 定員15組（抽選）		
講師	宇治市健康づくり・食育アライアンス加入団体 （株）かなわ工業 里田めぐみ先生 （佐賀県）宇治福国園 田中みゆき先生		

タイムスケジュール

9:30	うーちゃの紹介：うーちゃと自然のつながり
9:40	木のぬくもり（樹皮がとぎとぎ）のお茶（里田先生）
9:50	自然によって育まれたチカラのお茶（みゆき先生）
10:00	親子クラフト体験
11:00	振り返り・記念撮影

里田めぐみ先生

田中みゆき先生

宇治市健康づくり・食育アライアンス
U-CHA（うーちゃ）事務局
宇治市健康づくり推進課
☎ 0774-20-8793

——うーちゃとは健康づくりや自然体験、環境学習の推進のために、うーちゃと自然のつながりを通して、うーちゃの健康づくりを支援しています。——

企画・運営 NPO法人まぶつくりとくーちー ラボ

オープニング

5± 10:00～

作品展示コーナー

5± 10:00～14:30

6日 10:00～14:30

陶芸、木工、木彫、書道、水彩画、油絵、手紙、押し花、パソコン画、パッチワーク、写真、活動報告など

令和7年度

中央公民館まつり

舞台発表

5± 10:00～14:30

6日 10:00～14:30

会場：中央公民館展示集会室

合唱、和太鼓、大正琴
琴楽演奏、ユラユラ舞
フラダンス、社交ダンス
人形劇など



模擬店コーナー

5± 10:30～14:30

6日 10:00～14:30

スーパーボールすくい、
輪投げ、
カレーライス、
パン、ソフトクリーム
など





10月4日(土) / 5日(日)

11:00～14:30 **10:00～14:30**

宇治市中央公民館

主催●中央公民館まつり実行委員会・宇治市中央公民館 問い合わせ●宇治市中央公民館 TEL.30-9258

夏休みふれあい広場

と き **8月2日(土)**
午前10時～正午
(受付は9時30分～)

と ころ **おぐうこうみんかん**
(車でのお来館はご遠慮ください)

た い しょう **市内在住の幼児・小学生と
その保護者**

な い よ う

10:00～ 押し花教室
画用紙に押し花で絵を描こう!!
指導: ふしぎな花俱樂部の皆さん

11:00～ 大型紙芝居と人形劇
演目は当日のお楽しみ
宇治民話の会・ラディッシュ

も ち も の の み も の
※参加は無料 先着20名
申し込み 7月16日(水)より
電話・来館で受け付け
小倉公民館 ☎39-9274

書き初め教室

～書き初め上手に書けるかな～

新年に向けて、学年別に書き初めの練習をしましょう。

書道に親しみながら、お友だちとの交流を深めませんか。

と き：12月24日（水） 午前10時～12時

ところ：小倉公民館

対 象：市内在住の小学校3年生～6年生（保護者同伴可）

持ち物：書道用具・飲み物

（筆・すずり・墨・半紙・文鎮・下敷き・お手本）

指 導：小倉公民館「書道サークル」の皆さん

参加費：無料

申込み：先着40名

12月16日（火）から電話・来館で申し込み

問い合わせ先：小倉公民館 TEL：39-9274

宇治市中央公民館

夏休み親子木工教室

この「夏休み親子木工教室」は、子どもと一緒に楽しく木工づくりに取り組むことと、親子が自然と会話しあう機会、親子の絆を深めたり心を近づけたりして会話を促すことを目的とする。

こどもは、「道具箱」を作ります。

と き： 1号館 7月24日(木) 午前 1時～午後4時(7組)
2号館 7月25日(金) 午前 1時～午後5時 (7組)
3号館 7月25日(金) 午後 1時～午後4時(7組)

いれ紙の希望する証書を1紙添えて、お申し込みください。

と こ 所： 宇治市中央公民館 第3第2

参加対象： 小・中・学生と保護者
(必ず子どもと保護者が一緒に参加してください。)

定 員： 112名(各7組 合計21組)

講 師： 木工指導員「WOODY MATE UJ」のみなさん

参 加 費： 700円(材料費)当日現金収めます。

持 ち 来： タオル、飲み物・筆記用具

応 募 方 法： ハガキでの応募です。

11月21日(火) 希望区分(1～3の番号) ①保護者氏名(ウ) 子どもの氏名(ウ) 学年(ウ) (住所) ②電話番号 を書いて中央公民館まで送付してください。

注：1希望1枚のハガキで応募してください。また、希望区分の無いやむを得ない区分は希望を書いてあるハガキは無効となります。ご注意ください。

締 切 日： 6月27日(金) 締切までです。

抽 選 日： 応募多数の場合は抽選とします。

抽 当 日： 抽選はいつでも7月中旬に抽籤を通過して抽籤にかえます。

主催・申込先： ㉔111-0023
宇治市新館1丁目1
宇治市中央公民館
問合せ ㉔39-9258

だま けん玉に チャレンジ！

はじめての人、もしんのある人も、
こどもも、大人も、いろんなわだに
チャレンジしてみよう。

友だちや、おうちの人といっしょに挑戦 せんせんせんか。

にんじょう
一 認 定 表 を だします。 一

い つ： 1 月 1 8 日 (土 土うぶ) 10:00~12:00
ばしよ： 木 樽 公 民 館

だれが： こどもから大人まで、まじしに じんんでいる人や
ずしで 働いている人も OK です。

(3 年生までの人、お家の人といっしょに)

ひよう： 無 料
こうし： 日本けん玉協会 福井 光代 様

持ち物： 上ぐつ・けん玉(もってなくても OK)
もちしん： でんわ こうみんかみだちどち
申込み： 電話が公民館窓口で

こは けいこうのから
木樽公民館
せんおばん さん
電話番号： 0774-39-9193

親子のちょっとおしゃれな木曜倶楽部

折り染めの和紙を用いた 小物入れをつくろう

和紙に折り染めをして、おまけに牛乳パックに貼って小物入れを作ります。

にち じ がつ にち じ ど
日 時：5月10日（土）

9：30～11：30

じょう 所 こほは こうさん ぐん
場 所：木幡公民館

たい しょう しょう がくせい
対象：宇治市の小学生

うち
1～3年生の人は、お家の人といっしょに参加してください。
4～6年生の人は、一人で、お家の人といっしょでも参加できます。

てい じん しょう ひと さん
定 員：最多 25人（お家の人も合わせて）

ひん ぎょう
費 用：1人50円

お家の人も作れる場合、別途50円が必要です。

も もの
持ち物：はさみ、スティックのり、洗濯ばさみ5つ

たうら
タオル

もちろし
申込み：電話 か 来館にて

へい びつ げん じつ ねが
平日 午前9時～午後5時にお願いします。

とが かわ き
問い合わせ：木幡公民館 宇治市木幡内池34-7

TEL 39-9193 FAX 39-9194

◆親子木工(ものづくり)教室のお知らせ◆

夏休みの思い出に、親子で木工(ものづくり)にチャレンジしてみませんか。木の板の端材から、きれいな「かななフラワー」(コサージュ)を作ろう！

「かななフラワー(コサージュ)」をつくろう！

○ と き : 令和7年8月4日(月) 午前10時～12時

○ と ころ : 広野公民館 会議室

○ 対 象 : 小学生 先輩 20名

※ 要保護者同伴

○ 講 師 : 株式会社かわな工業 様

○ 費 用 : 親子1組につき … 200円

○ 申込み : 7月19日(土) 午前9時から受付開始

来館による申込みの受付となります。(先着順)

主 催 宇治市広野公民館 (TEL 39 - 9276)

<参考資料>各事業のチラシ等

【資料39】
音楽の広場

広野公民館 音楽のひろば

10月24日(金) 時間：10時00分～12時00分
場所：広野公民館 会議室

音楽を力に変えて
～ 一期一会の奏で ～

出演・講師 ピアノ奏者 さいかい 酒井 二美代さん

プロフィール
京都生まれ、京都育ち。幼少期よりクラシックピアノに親しみ、現在ではクラシックのみならず、ジャズやその他のジャンルにも造詣が深い。
現在、自身のピアノコンサートその他、宇治市各地域の公民館にて音楽指導を行うなど活躍も幅広い。

ご挨拶
広野公民館の「音楽のひろば」も回を重ねさせていただき、毎年皆様と共に楽しい時間を過ごせることは私にとって大切なものとなっております。
今年のテーマにもありますように、皆様との出会いは『一期一会』です。昨年のテーマ「共に奏でよう！」を経て、今年もこの『一期一会』のひととき、共に音楽を奏でることが、より一層毎日の「生きる力」になることを願いつつ皆様のお越しをお待ちしております。

曲目
♪世界に一つだけの花
♪姫女たちのララバイ
♪ソナチネ
(ブルース、ブルース) その他 酒井二美代

入場無料
先着100名
開場：9時30分
皆さまのお越しをお待ちしております
広野公民館 0774-39-9276

【資料40】
はじめよう！セカンドライフ

はじめよう！
セカンドライフ

どんなボランティアがあるんだろう？
活動場所も社会と関わりたい
今までやったことがないものにチャレンジしてみよう

仕事や子育てが一役減して、これから自分の時間を充実させたいと思われている方、生きがいづくりや地域貢献をしようと思われている方などを応援します。活動の場を設け、セカンドライフを充実させませんか。
生涯学習や地域活動、ボランティア活動に関する情報を提供し、参加者同士の交流の場として、2回連続講座を開催します。
今回は、『わくわくセカンドライフ』が豊富なセカンドライフ『楽しいセカンドライフ』をテーマに行います。
1講ではそのための「心の持ちよう」の講座を、2講では楽しい「セカンドライフ」の実践者の方のお話と工作体験、そしてグループ交流を行います。

1講 6/4(水) 14時～16時
「捨ててこそ
～身軽になったら自由になれる～」
(講師) 石田 易司さん
(南山学院大学名誉教授)

2講 6/18(水) 14時～16時
豊かな時間の過ごし方ヒント
～体験者のお話と工作体験～
(発表者) 渡辺 正枝さん
(からくわおもちゃ移動絵本館 WATANABE)

会場 宇治市生涯学習センター
定員 先着30名
対象 市内在住・在勤・在学の方
参加費 無料

申し込み
5月16日(金)9:00から電話・FAX・メールで、生涯学習センターにお申し込みください。氏名、住所、電話番号をお伝えください。

宇治市生涯学習センター TEL 39-9500 FAX39-9501
宇治市宇治琵琶 45-14 Eメール shogaigakushu@city.uji.kyoto.jp
＜主催：宇治ボランティア活動センター・宇治市福祉サービス公社＞

【資料41】
宇治川マラソン大会

大募集
参加者

第40回宇治川マラソン大会
40th Anniversary
宇治川マラソン大会

2026/2.22

千年の物語と駆け抜ける
源氏さまのまち

会場 京都府立山城館市民会館（文庫が丘）
コース マラソン 1 5.0km / 2 5.0km

郵便振替
京都府民会館内郵便局内（京都府民会館）
振込口座：2025年10月01日（金）～12月31日（水）
※振込期間限定

インターネット
申し込み：2025年10月01日（金）～12月31日（水）
申し込み：2025年10月01日（金）～12月31日（水）

facebook Instagram

お問い合わせ先：宇治川マラソン大会実行委員会事務局 TEL 0774-22-1150（平日9:30～17:00）

【資料42】
宇治市民文化芸術祭

令和7年度 宇治市民文化芸術祭
10/25(土)10:00～17:00 26(日)10:00～16:00
宇治市文化センター

舞台の部 出演27団体

文化会館小ホール
◇25日(土)【吟詠・謡曲・民謡】
11:00～ 吟詠 司心流吟道清輝会
11:30～ 宇治神心流尚道館
13:00～ 謡曲 松澤会
13:30～ 香風会
14:00～ 吟詠 久坂流実城吟社 京都支部
14:30～ 正親流平安研心館
15:00～ 民謡 幸茶会
15:30～ フィナーレ

文化会館大ホール
◇25日(土)【洋 舞】
12:30～ アロハロクラニ フラハラウ
13:00～ のぼりダンス
13:45～ DANCE★BOX 20th ANNIVERSARY
14:15～ チーム マンナ
15:00～ ★SPARK★
15:30～ BMDカルチャー

◇26日(日)【合奏・バレエ】
13:00～ 合奏 Ke Mele Aloha, Waialea & Hula Hula, Welina
13:40～ ふるさとデュオナワン
14:10～ バレエ Lila Ballet Studio
14:30～ 貴西/ル・エスタシオ
14:50～ ル・エスタシオリタックス
15:10～ 中西照恵/ル・エスタシオ
15:30～ フィナーレ
※時間は変更になる場合があります

◇これから開催されます◇
第53回市民絵画展 11/27～30 中央公民館
第41回市民写真展 R8 1/16～18 中央公民館
※市民いけばな展、フェニックスコンサート2025は終了いたしました。
多数のご来場ありがとうございました。

主催：宇治市 宇治市民文化芸術実行委員会
1 宇治市民文化芸術推進実行委員会（株）株式会社 宇治市芸術文化協会
お問い合わせ：宇治市民文化芸術実行委員会 TEL/FAX 0774-22-6070
〒641-0903 宇治市民会館11階1会議室 宇治市民文化センター内